



園だより [5月]



(ふじみこども園 HP)

令和8年4月30日
千代田区立ふじみこども園

「みてみて」子どもの育ち

幼児部副園長 幸田育子

晴れ渡った空に、新緑の青葉がすがすがしさをを感じる季節になりました。

新年度が始まり、早いもので1ヶ月が経とうとしています。朝、登園時に聞こえていた泣き声も少しずつ減り、笑顔で挨拶してくれたり、泣きたいけれどグッとこらえて頑張ろうとする姿が見られたり、新しい環境に徐々に慣れてきているようです。

こども園の園庭では草花や虫たちの姿も増えて、子どもたちにとって身近な自然に興味関心が広げやすい時期でもあります。子どもたちは、園庭に出るなり、虫網を片手に虫かごを持って、夢中で虫探しを始め、ありやだんご虫、幼虫などを発見すると、いろいろな角度から観察し、目を輝かせながら、「せんせいみてみて」「幼虫発見!」「これ、なんの幼虫だろう?」と職員室に見せに来てくれます。そんな子どもの「みてみて」の発見が毎日楽しみでもあります。子どもたちは日々の遊びを通して、いろいろなことを感じ取り、特に乳幼児期には諸感覚を使って感じ取る体験が心情を豊かにしていきます。自然、季節の色彩の変化を見る【視】、風や鳥の鳴き声などを聞く【聴】、新緑の香りや土のおいをかぐ【嗅】、季節の野菜を味わう【味】、芝生や土、動物植物に触れる【触】を感じ、気付き、発見する経験をこれからもたくさんしながら、園庭に泳ぐこいのぼりのように、元気に伸び伸びと育つよう保護者の皆様とともに、子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

ゴールデンウィークの長い休みをはさむことで、生活リズムや気持ちが不安定になる子どももいます。園では、子どもたちの様子を丁寧に見守りながら、無理のないペースで日常のリズムを整えていきます。引き続きご協力をよろしく願いいたします。

◆CES 掲示板◆

4月の子どもの姿

<4月のねらい> *2,3 歳児の様子を中心にお伝えします。

○春の自然に親しみ、心地よい気候の中で過ごす気持ちよさを味わう

4月は暖かい日が増え、気持ちのよい気候の中でのびのびと体を動かして遊びました。園庭の桜の花びらを集めたり、ダンゴムシやアリを見つけて虫探しを楽しんだり春の自然に触れながら遊ぶことを楽しみました。大きなこいのぼりが風になびいて泳ぐ様子を見上げたり、手を伸ばしたりして見ていた子どもたちです。

○身の回りの整理整頓を心掛け、清潔な空間で過ごす心地よさを味わう

4月から新しいクラスでの生活が始まりました。子どもたちが心地よく過ごせるように部屋の環境を整えたり、物の置き場所がわかるように表示をつけたりしました。ぼうけん組はふあいと組が身支度のお手伝いをしてくれ、少しずつ身の回りのことや生活の仕方がわかるようになっていたり、自分でやってみようとしていたりする姿が見られています。



園庭の花壇やプランターの近くでダンゴムシ探しを楽しんでいます

<5月のねらい> *環境教育の日を中心に指導を行います。環境教育の日は、5月15日です。

○土づくりをしたり、野菜・花の苗を植えたりして親しみをもつ

保育者と一緒に花や野菜の苗や種を植える土作りの準備を行い、生長を楽しみにしながら水やりなどのお世話をしていきます。